

会山行 No.2329

奥秩父：カンマンボロン-瑞牆山東尾根

- ◆日程 2021年6月11日(金)
- ◆メンバー L：OD、KB、OT、SK、KY、KS
- ◆天候 晴れ

久しぶりの山行。そしてバリエーション?!と思われるコース！歩けるかな～あ??

ドキドキしながら、現地に向かう。瑞牆山自然公園到着。瑞牆山全貌が見渡せる。「わあ!!」久しぶりに見渡す山々に、ドキドキからワクワクしてきた。新緑がキラキラしてる。心踊るのもつかの間、グングン登って行く。今日の核心部カンマンボロン小さな案内板発見。ここから急になり、カンマンボロン到着。狭いので、数名で山頂へ。狭い岩場をすり抜けると見晴らし



のよいテラス?!らしき場所。見上げるとひっくり返りそうな絶壁に風化で出来たと言われる穴?削られた跡?が見られる。早々と先に進む。静かな登りでジャクナゲ、イワカガミが可愛らしく輝いていた。一般道と合流すると、大きな岩々と人々に出会う。山頂到着。平日とは思えない人・人・人。ランチお預けで先に進む。

今日の第1核心部?!東尾根入り口辺り来るが…倒木で覆われこの先に行けるのか??まずは手袋装着!ODさん颯爽と倒木の先に消えて行った。倒木を抜けたら、細い尾根道が続く。枝こぎで数か所キズになる。仙人が潜んでいそうな雰囲気。静かで素敵な道だが…堪能している余裕はない!着いていくのに必死。久しぶりの山歩きで、すでに膝が上がらない。そして…グウグゥとお腹の虫が鳴いている。「この辺りで休憩」皆さんもお腹の虫がうなっている様子。「やったあ!」と思ったのもつかの間、「もう少しで分岐だから行こう」大先輩の一言でもうひと頑張り。分岐到着、おにぎりを頬張る。そして…コーヒーが運ばれてきた。OTさんの素敵なおもてなし。キュンと熱くなった。ホックリもつかの間、まだ先は長い。「下山部?!」と思わせるスピードで下って行く。着いていくのに必死。ようやくゴールが見えてきた。無事歩けた事にホッとする。長い一日が終わり、目が覚めると…ここ数年感じたことのない身体の痛み!!重い身体を引きずり仕事に向かう。

興味深いルート、静かで新緑がキラキラでした。また…訪れたいです。
ありがとうございました。

(記：SK)

CT：自然公園 9:24 - カンマンボロン 10:34 - 瑞牆山山頂 12:27/12:50 - 東尾根分岐 14:00/14:40 - 八丁平分岐 15:13 - 富士見平小屋 16:05 - 自然公園 17:20